

バロック音楽 解説交え演奏

静岡文化芸術大

浜松市中央区の静岡文化芸術大は17日、バロック楽器の演奏者を招いたレクチャー&コンサート「サロンへようこそ―貴族の愛したバロック音楽」を同大で開いた。出演者が講義を交えながら、17、18世紀の欧州で展開されたバロック音楽を披露し、会場は当時のサロンの雰囲気にも包まれた。

出演者は青島由佳さん(フラウト・トラベクレールの「ソナタ」、桜井茂さん(ビニ長調)やテレマンの「トリオソナタ」、口短調)などを響かせた。曲の合間には演奏楽器も解説。バロック時代の横笛を担当した青島さんは、フルー



トも演奏し、聴衆が音の違いを聞き比べた。コンサートは学生が主体になつて音楽イベントを企画、運営した。

息の合った優美な音色でバロック音楽を披露する出演者

―浜松市中央区の静岡文化芸術大